# ウールマーク品質基準

## 品質基準 IB-1: 2016

## 毛布、ベッドスプレッド、ひざ掛け、上掛け (平織りまたは起毛)

#### 製品

ウールマークまたはウールマークブレンドのラベルは、以下の製品区分に適用される。

- 織り毛布
- 起毛織り毛布 (パイルなし)
- 織りひざ掛け
- 起毛織りひざ掛け(パイルなし)
- 目の粗い織り毛布
- 織りベッドスプレッド (パイルなし)
- 織り上掛け(家具やベッドにかけるカバーとして使用する製品)
- 織り寝袋

ウールマークブレンドのラベルは、以下の製品区分にも適用される。

- 交織毛布(非毛経糸に新毛緯糸で織る)
- 交織ひざ掛け(非毛経糸に新毛緯糸で織る)
- 交織上掛け(パイルなし)

織物は、緯糸が経糸を完全に覆うように構成しなければならない。中国、日本、韓国ではラベルに関する法律の要請に従って、このタイプの交織毛布にウールマークラベルを付けなければならない。

ウールマークブレンドの最低新毛混用率は50%である。

ウールブレンド・ラベルは、本品質基準の対象に含まれる寝具製品には適用されない。

パイル毛布については、品質基準 IB-3 を参照する。

ウールマーク品質基準 1/9 ページ

## 基本品質基準-取扱表示にかかわらず全製品

特性	試験方法	合格基準	
<b>ウールマーク</b> 生地または表面の羊毛混用率		新毛 100% (詳細については、品質基準 F-1、F-2、F-3、または F-4 を参照)	
ウールマークブレンド 生地の繊維混用率 羊毛繊維混用率:以上 非毛繊維混用率:未満	155	新毛 50%(品質基準 F-5 を参照) 新繊維 50%(品質基準 F-5 を参照)	
非回復伸び率(%:以下)	248	10	
油脂分(%:以下)	136	1.0 (柔軟剤使用の場合は 1.5)	
摩擦堅牢度-湿および乾 (級:以上) (淡色を除く)	165	3–4	
耐光堅牢度 <b>(級:以上)</b> (ベッドスプレッド、ひざ掛けのみ)	5	標準濃度の 1/12 より暗い色: 4 標準濃度の 1/12 より明るいか、または同じ色: 3	

• この表は、必ず下記の注と併せて読むこと。

#### 注

1. 実際の製品寸法を測定し、ラベルに表記された寸法と同じ(またはそれ以上)でなければならない。

#### 2. ウールマーク TM155: 羊毛混用率

ウールマークブレンド・ラベルは、交織毛布、上掛け、ひざ掛け(新毛 100%の緯糸でできた製品)にのみ適用される。非交織製品は、Woolmark Management Group に提出して承認を受けなければならない。

#### 3. ウールマーク TM248: 非回復伸び率

毛布の性能は、糸(特に緯糸)の構造と織物の仕上げに密接に関係する。問題のある毛布は、以下の要素の1つ以上を含むことがある。

- 織物の緩み
- 不十分な結合
- 表面の毛羽立ち

これらのパラメータの全般的な影響は、製品耐久性が低下し、非回復伸び率の値が高くなることである。98.1Nの負荷に達する前に試験試料に障害が生じる場合、その試料は不合格と見なさなければならない。

#### 4. ウールマーク TM136:油脂分

本要件は、柔軟剤を**添加する前**の製品に適用される。柔軟剤を使用した場合は、1.5%以下とする。 ライセンシーは、検証のため使用した柔軟剤の詳細を Woolmark Management Group に申告しな ければならない。

#### 5. ウールマーク TM165: 摩擦堅牢度

本試験は、標準濃度の1/12より濃い色の製品にのみ適用される。

#### 6. ウールマーク TM05: 耐光堅牢度

本試験は、ベッドスプレッドおよびひざ掛けにのみ適用される。

ウールマーク品質基準 2/9 ページ

## 追加品質基準 (ドライクリーニングのみ製品用)

特性	試験 方法	合格基準
寸法変化率 (%:以上) サイクル数および種類: 3×ISO3175 ノーマルまたは CDT	-	ラベルに表記された寸法以外を使用して製品寸法 を測定する場合、製品は、表記の製品寸法未満ま たは以下の寸法未満に縮んではならない。 長さ: -5 < DC 幅: -5 < DC
3回のドライクリーニングサイクル後の製品外観	_	著しい外観変化がないこと

• 表は、必ずその後に続く備考と共に読む。

## 注

### 1. 試験方法

-5 < DC は製品が 5%以上縮まないことを表す ISO 3175 ノーマルまたは同等の商業ドライクリーニング試験(CDT)に従ってドライクリーニングを 3 サイクル実施する。

## 2. 試験試料

試料サイズはシングルベッドサイズ製品(または相当品)を推奨するが、 $1.0 \times 1.0 m$  の試料を使用することもできる。

#### 3. クリーニングまたは洗濯後の外観

取扱表示がドライクリーニング、手洗いまたは洗濯機洗いの製品の合格を判定する際には、指定 の洗濯サイクル前後の表面外観が考慮される。

洗濯後の外観の合格は、以下のレベルまたは等級で評価される。

- 繊維の凝集、フェルト化、結合
- 縁取り、製品、模様の変形

ウールマーク品質基準 3/9 ページ

## 追加品質基準 (手洗い製品用)

特性	試験方法	合格基準
緩和寸法変化率(%:以上) 1 x 7A サイクル	31	製品は、表示寸法未満に縮んではならない。また は、 幅: -4 長さ: -4
フェルト寸法変化率(%:以上) 1 x 7A サイクル後の	31	幅: -5 < DC 長さ: -5 < DC
洗濯後の製品外観	-	著しい外観変化がないこと
手洗い染色堅牢度 変退色(級:以上) 羊毛汚染(級:以上)	250	3–4 4
湿潤アルカリ堅牢度 (単色を除く) 変退色(級:以上) 羊毛汚染(級:以上)	174	3–4 4

• この表は、必ず下記の注と併せて読むこと。

#### 注

#### 1. ウールマーク TM31: 寸法安定性

- -4 < DC は、製品が 4%以上縮んではならないことを示す。
- -5 < DCは、製品が5%以上縮んではならないことを示す。

適用される取扱表示は、手洗いおよび平干し、または手洗いおよび吊り干しである。 製品は、表記の製品寸法未満に縮んではならない。実際の製品寸法を測定し、ラベルに表記された 寸法と同じ(またはそれ以上)でなければならない。

寸法変化率の評価には、ウールマーク TWC-TM31 の試料サイズはシングルベッドサイズ製品(または相当品)を推奨するが、1.0 x 1.0 m の試料を使用することもできる。

#### 2. クリーニングまたは洗濯後の外観評価

取扱表示がドライクリーニング、手洗いまたは洗濯機洗いの製品の合格を判定する際には、指定の 洗濯サイクル前後の表面外観が考慮される。

洗濯後の外観の合格は、以下のレベルまたは等級で評価される。

- 繊維の凝集、フェルト化、結合
- 縁取り、製品、模様の変形
- 3. ウールマーク TM250: 手洗い堅牢度

その他の注記なし

4. ウールマーク TM174: 湿潤アルカリ堅牢度

単色を除く

ウールマーク品質基準 4/9 ページ

## 追加品質基準 (マシン・ウォッシャブル製品用)

特性	試験方法	合格基準	
緩和寸法変化率(%:以上) 1 x 7A サイクル	31	製品は、表記寸法未満に縮んではならない。また は、 幅: -4 長さ: -4	
フェルト寸法変化率(%:以上) 1 x 5A サイクル後の	31	幅: -5 長さ: -5	
洗濯サイクル後の製品外観		著しい外観変化がないこと	
洗濯機洗い堅牢度 変退色(級:以上) 羊毛汚染(級:以上)	193	3–4 4	
湿潤アルカリ堅牢度 (単色を除く) 変退色 (級:以上) 羊毛汚染 (級:以上)	174	3–4 4	

• この表は、必ず下記の注と併せて読むこと。

#### 注

1. 実際の製品寸法を測定し、ラベルに表記された寸法と同じ(またはそれ以上)でなければならない。

#### 2. ウールマーク TM31: 寸法安定性

-4 < DC は、製品が 4%以上縮んではならないことを示す。 ウールマーク TWC-TM31 の試料サイズには、シングルベッドサイズ製品(または相当品)を推 奨する。ただし、1.0 x 1.0m の試料を使用することもできる。

## 3. クリーニングまたは洗濯後の外観

取扱表示がドライクリーニング、手洗いまたは洗濯機洗いの製品の合格を判定する際には、指定 の洗濯サイクル前後の表面外観が考慮される。洗濯後の外観の合格は、以下のレベルまたは等級 で評価される。

- 繊維の凝集、フェルト化、結合
- 縁取り、製品、模様の変形

#### 4. ウールマーク TM193: 洗濯機洗い堅牢度

試験は、過ホウ酸塩を含まない標準洗剤を使う場合はパートAに従い、過ホウ酸塩を含む標準洗剤を使う場合はパートBに従って実施する。製品がパートBのみに不合格となった場合、追加のラベル要件を厳密に守り、ベッド製品の洗濯機洗いで漂白剤を含む洗剤を使用する場合に発生しうる問題を防止しなければならない。この場合、製品に添付するすべての札およびラベルに、以下の表記を行わなければならない。「ウールマーク承認洗剤を使用して洗濯すること」(またはこれに類似する内容)。これらの追加要件の詳細は、ザ・ウールマーク・カンパニーから入手できる。

5. ウールマーク TM174: 湿潤アルカリ堅牢度

単色を除く

#### マシン・ウォッシャブルおよびタンブル乾燥または「トータル・イージーケア」製品の追加品質基準

特性	試験方法	合格基準	
		ベッドスプレッド	毛布、その他の製品
緩和寸法変化率(%:以上) 洗濯サイクルの回数およびタイプ	31	表記寸法未満に縮んではなら幅: -4 長さ: -4 1 x [7A+TD]	ない。または、
フェルト寸法変化率(%:以上)	31	巾 -5 < DC 長さ: -5 < DC	
洗濯サイクルの回数およびタイプ		5 x [5A+TD]	3 x [5A+TD]
洗濯後の製品外観	-	著しい外観変化がないこと	
洗濯機洗い堅牢度 変退色(級:以上) 羊毛汚染(級:以上)	193	_	-4 4
湿潤アルカリ堅牢度 (単色を除く) 変退色 (級:以上) 羊毛汚染 (級:以上)	174		-4 4

■この表は、必ず下記の注と併せて読むこと。

#### 注

**1.** 実際の製品寸法を測定し、ラベルに表記された寸法と同じ(またはそれ以上)でなければならない。

#### 2. ウールマーク TM31: 寸法安定性

-4 < DC は、製品が 4%以上縮んではならないことを示す。

ウールマーク TWC-TM31 の試料サイズには、シングルベッドサイズ製品(または相当品)を推奨する。ただし、1.0 x 1.0 m の試料を使用することもできる。

[7A+TD] - 7A洗濯後、タンブル乾燥

[5A+TD] - 5A洗濯後、タンブル乾燥

#### 3. クリーニングまたは洗濯後の外観

取扱表示がドライクリーニング、手洗いまたは洗濯機洗いの製品の合格を判定する際には、取扱表示、指定の洗濯サイクル前後の表面外観が考慮される。洗濯後の外観の合格は、以下のレベルまたは等級で評価される。

- 繊維の凝集、フェルト化、結合
- 縁取り、製品、模様の変形

#### 4. TM193: 洗濯機洗い堅牢度

試験は、過ホウ酸塩を含まない標準洗剤を使う場合はパートAに従い、過ホウ酸塩を含む標準洗剤を使う場合はパートBに従って実施する。製品がパートBのみに不合格となった場合、追加のラベル要件を厳密に守り、ベッド製品の洗濯機洗いで漂白剤を含む洗剤を使用する場合に発生しうる問題を防止しなければならない。この場合、製品に添付するすべての札およびラベルに、以下の表記を行わなければならない。「ウールマーク承認洗剤を使用して洗濯すること」(またはこれに類似する内容)。これらの追加要件の詳細は、ザ・ウールマーク・カンパニーから入手できる。

#### 5. TM174: 湿潤アルカリ堅牢度

単色を除く

ウールマーク品質基準 6/9 ページ

付録:追加取扱表示の指定

追加取扱表示: Pure Merino Wool

製品

「Pure Merino Wool」は、本品質基準に記載された条件を満たすすべてのウールマークラベルの付いた製品に適用される。

Pure Merino Wool は、ウールマークブレンドまたはウールブレンド・ラベルの付いた製品では使用しない。

#### Pure Merino Wool の追加条件

特性	試験方法	要件
羊毛混用率	155	品質基準 F-1、F-2、F-3、F-4 に記載された 新毛 100%
平均羊毛繊維直径(µm:以下)	<b>22</b> または <b>23</b> または <b>24</b>	22.5μm

#### 注

平均繊維直径は、完成品から採取した糸(または該当する場合は繊維)から判定される。

繊維直径要件(試料採取および試験許容範囲を含む)は、最終製品段階で適用される。平均繊維直径は、繊維加工時における微細繊維の選択的喪失の結果として大きくなることがある。特定の環境でどの程度の変化が起こるかは分かっていないが、最終製品要件を満たすには、原料段階で 21.5~22.0μm に近い直径の羊毛を選ぶことを推奨する。

少なくとも 1 つの柄全体に含まれるすべての糸を含め、経糸および緯糸の複合試験片を評価しなければならない。経糸と緯糸を別々に評価し、それぞれが要件を満たさなければならない。十分な試験標本を用意するために 2 つ以上の柄のリピートが必要である場合は、その試験標本に完全なリピート数の柄を入れること。

異議が生じた場合は、ウールマーク TM24 の結果を承認しなければならない。

ウールマーク品質基準 7/9 ページ

追加取扱表示:オーストラリアンメリノ

製品

**オーストラリアンメリノ**は、本品質基準に記載された条件を満たすすべての**ウールマーク**ラベルの付いた製品に適用される。

家具、寝具、カーペット、ラグ用のオーストラリアンメリノ・プログラムに含まれるすべての製品要求事項は、ザ・ウールマーク・カンパニーに提出して審査を受けなければならない。

## オーストラリアンメリノの追加条件

特性	試験方法	要件
羊毛混用率	155	新毛 100%
平均羊毛繊維直径(µm:以下)	22 または 23 または 24	22.5µm
オーストラリアンウールの繊維混用 率: (%:以上)	確認のため、ライセンシーからウール輸入業者または販売 業者による証明書を提出のこと。	50%

#### 注

1. 羊毛は Pure Merino 羊から刈り取ることとし、確認書面を提出しなければならない。

ウールマーク品質基準 8/9 ページ

## 追加取扱表示:ゴールドラベル

## 製品

ゴールドラベルは、織物から作られた以下の寝具に適用される。

- 織り毛布
- 織りベッドスプレッド (パイルなし)
- 起毛織り毛布
- 目の粗い織り毛布(織物)
- 織りひざ掛け (パイルなし)
- 織り上掛け (パイルなし) (家具やベッドにかけるカバーとして使用する製品)

ゴールドラベルは、ウールマークブレンド・ラベルの付いた製品では使用しない。

毛布、ベッドスプレッド、ひざ掛け、上掛け用のゴールドラベル・プログラムに含まれるすべての製品要求事項は、ザ・ウールマーク・カンパニーに提出して審査を受けなければならない。

## ゴールドラベルの条件

特性	試験方法	要件
羊毛混用率	155	新毛 100%
平均羊毛繊維直径(µm: 絶以下)	22 または 23 または 24	22.5µm
オーストラリアンウールの繊維混用率 (%)	確認のため、ライセンシーからウール輸入 業者または販売業者による証明書を提出の こと。	100%

## 注

1. 繊維直径要件(試料採取および試験許容範囲を含む)は、最終製品段階で適用される。平均繊維直径は、繊維加工時における微細繊維の選択的喪失の結果として大きくなることがある。特定の環境でどの程度の変化が起こるかは分かっていないが、最終製品要件を満たすには、原料段階で21µmに近い直径の羊毛を選ぶことを推奨する。

ウールマーク品質基準 9/9 ページ